

● 氾濫をできるだけ防ぐ
・減らすための対策

河川区域 集水域

ための、しみこませる

[国、県、市町、企業、住民]
雨水貯留浸透施設の整備、
田んぼやため池等の治水利用
⇒ 霞堤の保全、
ため池の事前放流・
低水位管理、
間伐等の森林整備

ための [県、関西電力]

利水ダム等において貯留水を事
前に放流し、水災害対策に活用
⇒ 二川ダムでの事前放流

[県、市町]
遊水地等の整備・活用

安全に流す

[県、市町、企業]
河床掘削、砂防堰堤、雨水排水
施設等の整備

⇒ 有田川の治水対策、
下水道管渠の整備、
雨水ポンプ場の増設・改築、
砂防堰堤、溪流保全、
集水井工、
山腹工、溪間工 など

氾濫水を減らす [県]

「粘り強い堤防」を目指した
堤防強化等

● 被害対象を減少させるための対策

集水域 氾濫域

よりリスクの低いエリアへ誘導／住まい方の工夫

[県、市町、企業、住民]
土地利用規制、誘導、移転促進
不動産取引時の水害リスク情報提供、金融による誘導の検討
⇒ 宅建業法改正 水害リスク情報の重要事項説明が義務化、
農振地域の農転の監視、土地利用規制の検討、
まちづくり活用のための多段階の浸水想定区域図の作成
被害範囲を減らす [県、市町]
二線堤等の整備



● 被害の軽減、早期復旧
・復興のための対策

氾濫域

土地のリスク情報の充実 [県]

水災害リスク情報の空白地帯解消等
⇒ 水害リスク空白域の解消
(支川等における浸水想定区域
図の作成)

避難体制を強化する [県、市町]

長期予測の技術開発、
リアルタイム浸水・決壊把握、
防災情報の充実
⇒ 水位計・監視カメラの設置、
ハザードマップの作成・周知、
タイムラインの作成・運用、
避難場所の安全レベル設定、
防災ナビアプリの普及啓発

経済被害の最小化 [県、企業、住民]

工場や建築物の浸水対策、BCPの策定
⇒ BCP策定ワークショップ開催

住まい方の工夫 [企業、住民]

不動産取引時の水害リスク情報提供、
金融商品を通じた浸水対策の促進
⇒ 宅建業法改正 水害リスク情報
の重要事項説明が義務化

氾濫水を早く排除する

[国、県、市町等]
排水門等の整備、排水強化
⇒ 排水ポンプ車、可搬式ポンプ

支援体制を充実する [国、企業]

官民連携によるTEC-FORCEの体制
強化